

デジタル置時計型カメラ取扱説明書



商品仕様

動画保存形式：AVI

静止画保存形式：JPG

録音保存形式：WAV

録画画素：1280×720 最大 30 フレーム/秒（場合により 27～30 範囲で上下）

写真画素：1280×960

サポートシステム Windows Me/2000/XP/VISTA/7

録画用メディア MicroSD 1GB～32GB

視角：140°

最低照度：1LUX

バッテリー容量：2400MA

ご使用の前に

※時計部分の保護フィルムは、剥がしてありますと、保証が受けられなくなります。
初期不良の対応が出来なくなりますので、必ず動作確認後に剥がしてください。

操作説明(時計編)

1. ボタン説明

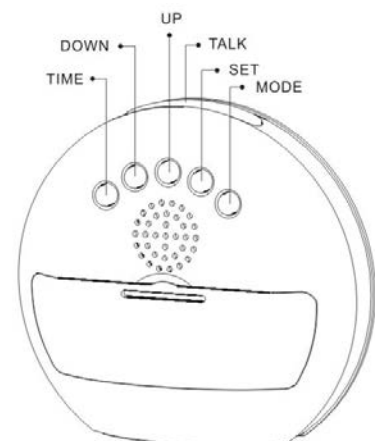
- ・ **MODE ボタン**
「時刻・日時・温度表示」 / 「アラーム表示」の切り替え
- ・ **SET ボタン**
「時刻・日時・温度表示」時刻の設定モード
「アラーム表示」アラームの設定モード
「設定モード」時の数値の決定
- ・ **UP ボタン**
「時刻・日時・温度表示」12 時間/24 時間表示の切り替え
「アラーム表示」アラームのオン/オフの切り替え
「設定モード」時の数値アップ
- ・ **DOWN ボタン**
「時刻・日時・温度表示」摂氏温度・華氏温度の表示切り替え
「アラーム表示」使用しません
「設定モード」数値ダウン
- ・ **TIME ボタン**
「タイマー」時間を設定します。10 分～60 分
- ・ **TALK ボタン**
時間の読み上げ
「タイマー」の起動

2. 時計設定・アラーム設定

- ・ **MODE ボタン**で「時刻・日時・温度表示」 / 「アラーム表示」の切り替えします。
- ・ **SET ボタン**で「設定モード」になります。
- ・ **UP ボタン・DOWN ボタン**で日時・時間などを調整してください。
- ・ **SET ボタン**を押して決定し、次の設定項目に移ります。

3. タイマーの設定

- ・ **TIME ボタン**で時間の設定をします。(10 分から 60 分)
- ・ **TALK ボタン**を長押しすると、タイマーが起動します。
- ・ タイマー起動中に **TALK ボタン**を押すと停止します。
- ・ タイマー停止中に **TALK ボタン**を押すと、音楽が変わり再起動します。



操作説明(カメラ編)

1. 電源

裏蓋のカバーを開けて、microSD カードを挿入し、主電源スイッチをオン(左側)にしてください。

青 LED ランプが点灯し、カメラ電源オンになります。

※カメラを使用しない時は主電源スイッチをオフ(右側)にしてください。

2. 録画・写真・録音

録画・写真・録音などの操作はすべてリモコンを使用します。

青 LED が点灯しているかを確認して操作してください。

録画…青 LED がフラッシュ後に消灯します。再度ボタンを押すことで停止します。

動体検知…青 LED が点滅。動体検知すると録画開始します。

再度ボタンを押すことで停止します。

写真…1 度青 LED が点滅。

録音…青+赤 LED が点滅。再度ボタンを押すことで停止します。

各ボタンの説明は右の図を参考にしてください。

(リモコンのデザインは変更になる場合があります。ボタンのマークで判断してください。)

※操作時に青と赤が交互に点滅する場合は、エラーです。以下の事項をご確認ください。

- ・電力不足となると、時計部は動作してもカメラ操作が出来なくなります。
- ・microSD カードの空き容量不足又は認識していない。



3. 再生

付属の USB ケーブルでパソコンと接続します。接続の際は、本体主電源をオフにしてください。

本体 LED が点灯し、パソコンに外部ディスク(リムーバブルディスク)として認識されます。

※本体電力が少ない場合は、動作不安定となり、PC に認識されない場合がございます。

※USB ハブをご使用の場合は、正常に認識しないことがあります。

録画されてデータは AVI ファイルとして記録されるため、Windows 付属のメディアプレーヤーで再生可能です。再生できない場合は、下記無料マルチプレーヤーをお試しください。

GOM Player

<http://www.gomplayer.jp/>

保存されたデータは、一度 PC に録画データファイルをコピーした後に、再生や編集することをご推奨させて頂きます。(本機と PC を直接接続して再生する場合は、転送速度の関係でノイズが発生することがあります)

4. 充電

充電は PC と USB ケーブルで連結して充電します。(充電中青 LED 点滅・SD カード挿入時点灯)

※家庭用コンセント(AC 電源)から充電する場合は、AC アダプタ(AC⇒DC 変換)によって、正常に充電されない場合がございます。

充電の際は、本体主電源をオフにしてください。

8 時間を目安に充電してください。

バッテリーが完全に消費すると、時計部が消灯します。この状態から充電する時は、時計が正常に表示されるまで、60 分位かかります。(この間は 0000 から 9999 までの表示を繰り返します。)

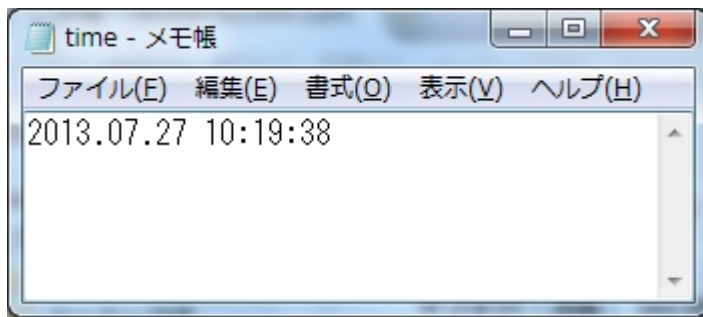
5. 日時の設定

本製品にはタイムスタンプ機能があります。

タイム設定ファイル「time.txt」を作成します。

テキストファイルとなりますので、メモ帳などで作成してください。

(例、現在が「2013 年 7 月 27 日午前 10 時 19 分 38 秒」なら 2013.07.27 10:19:38 と入力します。)



PC と接続して、外部ディスクとして認識させます。(認識方法は「再生」項目を参照)

作成したテキストファイル「time.txt」を、認識された外部ディスク(本機)のルートディレクトリに保存します。
次回起動時に時に time.txt ファイルを読み込み時間の修正が行われます。

注意点

- 屋内などの光照不足の場所では、録画効果が影響される可能性があります。
- 長時間連続動作時、電池に熱をもちます。
- 自分で機器の分解を行わないでください。
- 当該機器は、最大32GB容量のMicroSDに対応します。ただし、相性もありますので、どのブランドのMicroSDに対応するのは保証しません。
- 本製品を高温・多湿となる場所、強い磁気・電波の発生する場所でのご使用は、控えてください。
- お手入れの際は、ベンジンやシンナーなど、揮発性有機溶剤が含まれているものは、使用しないでください。